

5 news 多羅尾代官陣屋跡一般公開イベント

電車やバスで歴史を巡る

多羅尾代官陣屋跡一般公開イベントが、11月22日に行われました。

このイベントは、今まで非公開だった多羅尾代官陣屋跡の一般公開に合わせて、史跡の活用と公共交通機関の利用促進を目的に実施されたものです。参加者は信楽高原鉄道やコミュニティバスを利用し、多羅尾代官陣屋跡や浄願寺、信楽温泉などの名所を巡りました。

市歴史文化財課職員の解説を聞きながら代官陣屋跡を見て回った参加者は、「こんなにすごい史跡があったとは知らなかった」と、歴史の深さや敷地の広大さに感嘆の声を洩らしていました。



▲多羅尾代官陣屋跡の解説を聞く参加者



▲大きなシイタケを収穫して喜び子どもたち

4 news 甲賀もちふる里まつり

もちの魅力がいっぱい

第18回甲賀もちふる里まつりが11月22日、鹿深夢の森で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

このまつりはもち米を広くPRするため、甲賀もち工房と地元でつくる実行委員会が毎年開催しています。会場には米粉を使ったたい焼きやうどんなどたくさんの屋台が並び、もちまきやもちつきなど、もちに関するさまざまなイベントが行われました。

米俵を2分間で運んだ距離を競う「もち俵力自慢」では、重い米俵を担いで必死に走る参加者に、会場から大きな声援が送られていました。



▲60kgの米俵を運ぶ参加者

6 news

シイタケの収穫体験
秋の味覚を堪能

シイタケの収穫体験が11月29日、甲南町寺庄の創造の森で行われ、約50人の子どもたちが参加しました。地元の方に親しんでもらいたいとの思いから、創造の森を良くする会が地元の子ども会に呼び掛けて実施し、今年で5年目になります。収穫したシイタケは、今年2月に「菌打ち」体験で子どもたちが菌を植えたもので、保護者らがその場で調理しました。調理の間、木のつるや木の実などを使ったクリスマスリースづくりやハイキングを楽しんだ子どもたちは、出来上がった豚汁や炊き込みご飯、焼きシイタケに舌鼓を打っていました。

1 news 第15回全国障害者スポーツ大会

市内選手大活躍

和歌山県で10月24日から26日の3日間開催された全国障害者スポーツ大会で活躍された木村茂一さんと谷口瞳さんが11月11日、教育長に成績を報告しました。

木村さんはフライングディスクの2種目（円形ゴールを狙うアキュラシー・距離を競うディスタンス）で、谷口さんはソフトボール投げで大会新記録となる58m95を記録し、それぞれ優勝に輝きました。

木村さんは「メダルを取れると思っていたのすごくうれしい」と喜びを語り、谷口さんは、次の大会を見据え「60m越えをめざしたい」と抱負を述べました。



▲教育長に成績を報告する木村さん(中央)と谷口さん(左)



▲女優の音無さんの記念講演

3 news

こうか盛人のつどい
再会を喜ぶ声響く

こうか盛人のつどいが11月18日、あいこうか市民ホールで開かれ、およそ700人が参加しました。このつどいは、20歳の成人式から半世紀が経ち、70歳を迎えられる皆さんを中心に、再会を喜び、豊かで充実した人生を確かめ合う機会として開催され、今年で4回目になります。ホールでは市民活動団体の実践発表や女優の音無美紀子さんによる講演が行われ、展示室では野菜販売や健康相談コーナーなどが設けられました。会場は、旧友と談笑する声やさまざまな催しを楽しむ元気な笑い声であふれていました。

2 news 滋賀県建設業協会甲賀支部 奉仕作業

学校のグラウンドをきれいに

滋賀県建設業協会甲賀支部によるグラウンド整地の奉仕作業が11月16日、信楽小学校で行われました。

この活動は、地域への社会貢献や子どもたちに建設業に興味をもってもらうことなどを目的に、同協会の青年部が中心となり市内小中学校を対象に実施しています。

児童らは組合員から説明を受けながら作業を見学し、さまざまな機械でグラウンドが整地されていく様子に目を輝かせていました。



▲整地作業を見学する児童ら

